



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月13日
東

上場会社名 日本プリメックス株式会社 上場取引所
コード番号 2795 URL <https://www.primex.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 中川 善司
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 真岡 厚史 (TEL) 03(3750)1234
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	5,436	6.7	450	6.3	562	8.4	391	11.9
2024年3月期第3四半期	5,094	11.2	423	5.9	519	3.4	350	13.4

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 501百万円(7.5%) 2024年3月期第3四半期 466百万円(17.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	74.44	—
2024年3月期第3四半期	66.55	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	10,550	7,890	74.8	1,499.23
2024年3月期	10,120	7,520	74.3	1,428.93

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 7,890百万円 2024年3月期 7,520百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2025年3月期	—	0.00	—		
2025年3月期(予想)				25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	7,100	2.3	589	2.1	634	△16.7	419	△16.9 79.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2025年3月期3Q	5,523,592株	2024年3月期	5,523,592株
2025年3月期3Q	260,802株	2024年3月期	260,802株
2025年3月期3Q	5,262,790株	2024年3月期3Q	5,262,790株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	4
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	4
(2) 当四半期連結会計期間末の財政状態の概況	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
第3四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	9
第3四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等の注記)	10
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

① 売上高

当第3四半期連結累計期間における国内経済につきましては、主にインバウンド需要の回復により僅かながら回復傾向となっておりますが、個人消費は賃上げや最低賃金の引き上げは見られたものの、主に円安や国際紛争による原油価格、穀物価格の上昇を起因とした食料品などの日常必需品の値上げにより負担増となっており、国際紛争の早期終結や実質賃金指数の改善が期待されています。

また、国内製造業等法人企業においても同様に売上増よりも仕入れコストや経費の上昇による利益率の低下が発生しており、先行き不透明な状況となっております。

一方、当社の受注販売動向につきましては、飲食店及び小売店・スーパーのPOS端末、新紙幣対応に伴う銀行ATM、駅の切符販売機、飲食店の券売機、駐車場精算機、各種検査機器、医療機器、医療機関の精算業務・処方箋出力用機器に付属するミニプリンタの販売は安定的に推移し、飲食店セルフオーダーシステム向けやスーパー、小売店向けのタッチパネル、PC、タブレット、ディスプレイ、サイネージなどの関連するハードウェア全般について受注は増加傾向に有り、特に近年急速に普及した自動釣銭機本体につきましては売上高の増加に寄与しております。

また、当社では子会社製造工場において当該自動釣銭機用の制御機器(ACMサーバー)を自社開発し、POSプリンタと自動釣銭機とのセット販売による拡販を目指しております。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、54億36百万円と、前年同四半期と比べ3億41百万円(6.7%)の増加となりました。なお、商品群別業績は次のとおりであります。

当第3四半期連結累計期間における商品群別売上高は、

ミニプリンタメカニズムは92百万円(前年同四半期と比べ18百万円(16.8%)の減少)、

ケース入りミニプリンタは28億87百万円(前年同四半期と比べ1億21百万円(4.4%)の増加)、

ミニプリンタ関連商品は8億55百万円(前年同四半期と比べ14百万円(1.7%)の増加)、

消耗品は4億17百万円(前年同四半期と比べ55百万円(15.3%)の増加)、

大型プリンタは87百万円(前年同四半期と比べ11百万円(11.2%)の減少)、

その他は10億94百万円(前年同四半期と比べ1億80百万円(19.7%)の増加)となりました。

② 売上総利益

当第3四半期連結累計期間の売上総利益は14億14百万円となり、前年同四半期と比べ72百万円(5.4%)の増加となりました。

③ 販売費及び一般管理費

当第3四半期連結累計期間における販売費及び一般管理費は、9億64百万円となり、前年同四半期と比べ45百万円(5.0%)の増加となりました。

④ 営業利益

当第3四半期連結累計期間における営業利益は4億50百万円となり、前年同四半期と比べ26百万円(6.3%)の増加となりました。

⑤ 経常利益

当第3四半期連結累計期間における経常利益は5億62百万円となり、前年同四半期と比べ43百万円(8.4%)の増加となりました。

⑥ 親会社株主に帰属する四半期純利益

税金等調整前四半期純利益は5億63百万円となり、前年同四半期と比べ、40百万円(7.8%)の増加、税効果会計適用後の法人税等負担額は1億71百万円となり、前年同四半期と比べ、0百万円(0.4%)の減少となりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における親会社株主に帰属する四半期純利益は3億91百万円となり、前年同四半期と比べ、41百万円(11.9%)の増加となりました。

(2) 当四半期連結会計期間末の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1.3%増加し、77億20百万円となりました。これは、主として現金及び預金が1億23百万円、商品及び製品が77百万円増加したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて13.1%増加し、28億30百万円となりました。これは、主として投資有価証券が2億45百万円増加したことによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて4.2%増加し、105億50百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて3.8%減少し、19億90百万円となりました。これは、主として支払手形及び買掛金が91百万円増加し、未払法人税等が1億27百万円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて26.1%増加し、6億70百万円となりました。これは、主として繰延税金負債が59百万円増加したことによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて2.3%増加し、26億60百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて4.9%増加し、78億90百万円となりました。

これは、主として親会社株主に帰属する四半期純利益3億91百万円の計上と剰余金の配当1億31百万円による利益剰余金の増加2億60百万円によります。

1株当たり純資産は、前連結会計年度末に比べて70円30銭増加し、1,499円23銭となりました。また、自己資本比率は、前連結会計年度末より0.5%増加し74.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当事業年度の連結業績予想につきましては、2024年3月期決算短信（2024年5月14日開示）により公表いたしました通期の数値に変更はありませんが、今後の進捗を精査した結果、業績予想に変更が生ずると判断した場合には速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,076,261	5,200,055
受取手形、売掛金及び契約資産	1,237,072	1,212,273
電子記録債権	634,640	563,104
商品及び製品	377,697	454,752
仕掛品	6,488	5,996
原材料及び貯蔵品	272,678	282,249
その他	15,386	3,843
貸倒引当金	△2,315	△1,830
流動資産合計	7,617,911	7,720,445
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	230,990	220,608
機械装置及び運搬具（純額）	10,768	14,741
工具、器具及び備品（純額）	33,064	35,627
土地	1,023,767	1,023,767
リース資産（純額）	56,502	144,393
有形固定資産合計	1,355,093	1,439,138
無形固定資産		
その他	38,714	39,249
無形固定資産合計	38,714	39,249
投資その他の資産		
投資有価証券	1,058,442	1,303,493
繰延税金資産	34,385	32,747
その他	16,748	16,345
貸倒引当金	△492	△582
投資その他の資産合計	1,109,083	1,352,005
固定資産合計	2,502,891	2,830,393
資産合計	10,120,802	10,550,839

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	534,365	625,504
電子記録債務	1,139,074	1,143,443
未払法人税等	156,480	28,575
賞与引当金	57,159	14,506
その他	181,940	178,094
流動負債合計	2,069,018	1,990,125
固定負債		
繰延税金負債	48,929	108,275
役員退職慰労引当金	177,745	189,442
退職給付に係る負債	274,708	282,837
その他	30,246	90,009
固定負債合計	531,629	670,564
負債合計	2,600,648	2,660,689
純資産の部		
株主資本		
資本金	393,997	393,997
資本剰余金	283,095	283,095
利益剰余金	6,681,341	6,941,548
自己株式	△158,900	△158,900
株主資本合計	7,199,534	7,459,741
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	320,619	430,408
その他の包括利益累計額合計	320,619	430,408
純資産合計	7,520,154	7,890,149
負債純資産合計	10,120,802	10,550,839

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	5,094,542	5,436,289
売上原価	3,752,248	4,021,479
売上総利益	1,342,294	1,414,810
販売費及び一般管理費	918,306	964,165
営業利益	423,987	450,645
営業外収益		
受取利息	4,757	10,658
受取配当金	34,071	38,159
為替差益	56,653	63,496
その他	946	5,215
営業外収益合計	96,428	117,529
営業外費用		
支払利息	842	1,162
棚卸資産廃棄損	-	4,005
その他	136	64
営業外費用合計	978	5,232
経常利益	519,437	562,942
特別利益		
固定資産売却益	2,857	104
特別利益合計	2,857	104
特別損失		
固定資産除却損	69	0
特別損失合計	69	0
税金等調整前四半期純利益	522,226	563,047
法人税、住民税及び事業税	158,331	156,364
法人税等調整額	13,630	14,906
法人税等合計	171,962	171,270
四半期純利益	350,263	391,776
親会社株主に帰属する四半期純利益	350,263	391,776

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	350,263	391,776
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	116,360	109,788
その他の包括利益合計	116,360	109,788
四半期包括利益	466,624	501,565
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	466,624	501,565
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。)

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

当社グループの報告セグメントが「ミニプリンタの開発・製造・販売事業」のみであるため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

当社グループの報告セグメントが「ミニプリンタの開発・製造・販売事業」のみであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	59,633千円	60,054千円